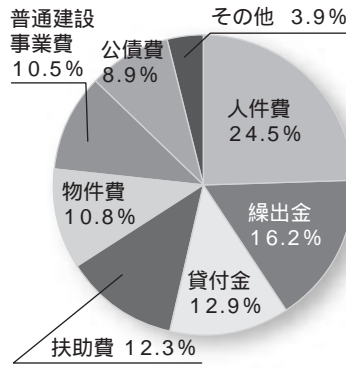


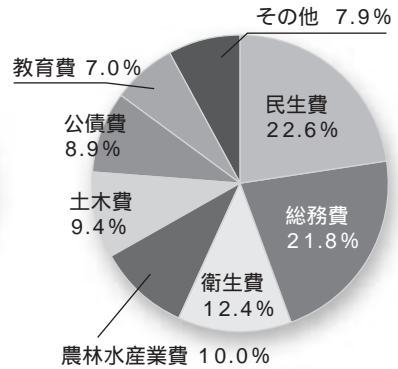
平成18年度は、新たな実施計画期間の開始の年であり、予算編成は実施計画策定と連携して作業を進めました。そのため、社会的必要性や緊急性のある事業とともに、中長期の経済振興に向けた戦略的な投資や懸案重要課題の解決、安心・安全への対応を目的とした事業などが、予算に反映されています。以下、主な事業について、部門ごとに説明します。

部門別事業の概要

一般会計予算 歳出（性質別）の内訳



一般会計予算 歳出（目的別）の内訳



【経営管理部門】

文化活動の基盤の充実を図り、市民生活の交流を促進するプラットフォームとして、市の中心核にふさわしい市民交流拠点を整備する『(仮称)市民交流拠点整備事業』
市民交流拠点整備事業
海上交通の需用・実効性の可能性を
探るため、各種調査・推計とともに
関係機関との調整を行う『海上交通
実験プロジェクト事業』

【一体感政策部門】

市民協働によるまちづくりの実現を
目指し、行政と市民の皆様が直接対
話する集会を開催する『三浦市市民
対話集会事業』
児童・生徒・市民の安全確保を最優
先することを基本に、計画的に中小
学校の校舎及び体育館の耐震診断・
設計・工事を施工する『小中学校地
震防災対策事業』

【もてなし政策部門】

一定の要件を満たす転入世帯に対
し、10万円を支給する『住まい営業
プロジェクト事業』
東京都千代田区に明治大学の協力を
得て、三浦に関する積極的な情報発
信を行うアンテナショップを開設
し、市外からの来遊客を誘致する
『三浦市東京支店事業』
地域再生計画及びバイオマスタウン
構想の実現に向け、18年度に設立予
定の株式会社に対して出資をする
『地域再生計画推進事業(みうら経
済)』及び施設の整備を行う『三崎

水産物流通加工業務団地内汚水排水
処理施設整備事業』

【生活支援政策部門】

小児に対する医療費の助成を、現行
の四歳児から就学前児童までとする
『小児医療費助成事業』
三浦県税事務所の移転に伴い、その
跡地で「健康づくりサービス」を展
開する『(仮称)健康センター事業』

【都市政策部門】

スポーツ・レクリエーション活動の
拠点として供用を開始する『三浦ス
ポーツ公園整備事業』
三浦市の土地利用の見直しを図るた

めの『都市計画基本図等作成事業』、
『都市計画マスタープラン見直し事
業』、『都市計画基礎調査関連事業』、
『線引き見直し事業』
「こみのないまちづくりを推進するた
め、「クリーン都市宣言」を行い、意
識・意欲の向上を図るとともに、市
民ぐるみのイベントなどを実施する
『クリーンアッププロジェクト事業』
2市1町(三浦市、横須賀市及び葉
山町)による「こみ処理の広域化を進
めるため」「こみ処理広域化基本計画
(案)」の策定などを行う『広域施設
整備事業』
などです。

議会費
議員報酬、議会の運営
のために使われる費用
です。

4,277円

総務費
課税徴収、窓口業務、
選挙等、市の業務のた
めの費用です。


74,356円

民生費
市民の福祉のために使
われる費用です。

76,788円

衛生費
保健衛生や、ごみ処理
など衛生事業のための
費用です。

42,246円

公債費
市が借りているお金を
返すための費用です。

30,246円


**市民一人あたりのサービスは、
いくらになるの？**
市の予算を市民一人当たりの
予算として考えた場合の使いみち
(市の予算を4月1日現在の人口、49,682人で割りました。)
1人当たりの市の予算
340,377円

農林水産業費
農業や水産業の発展、
育成のための費用です。

34,070円

教育費
学校の維持管理や広く
教育のために使われる
費用です。

23,749円

消防費
消防事務や防災対策の
ために使われる費用で
す。

15,984円

土木費
道路や公園の整備や維持
補修のための費用です。

31,887円

商工費
商工業の発展、観光の
振興や、消費者のため
に使われる費用です。

5,771円

その他(災害復旧費・予備費) 1,006円